第4回演習問題(2021/05/27)

演習問題 1 次の関数 f(x) について、フーリエ変換 F(k) を求めよ.

(1)

$$f(x) = e^{-a|x|} \quad (a > 0)$$

(2)

$$f(x) = \begin{cases} \frac{1}{\epsilon} & |x| \le \frac{\epsilon}{2} \\ 0 & |x| > \frac{\epsilon}{2} \end{cases}$$

ただし、 $\epsilon > 0$ とする.

(3)

$$f(x) = \cos k_0 x$$

(4)

$$f(x) = e^{-a|x|} \cos k_0 x \quad (a > 0)$$

(5)

$$f(x) = x^2 e^{-ax^2}$$
 $(a > 0)$

ヒント: $x^2e^{-ax^2}$ の微分を考えてみよ.

演習問題 2 以下の問いに答えよ.

(1) フーリエ変換可能な偶関数 h(x), c(x) と関数 $\rho(x)$ ($\neq 0$) からなる方程式を考える. ただし, h(x) が未知関数で, c(x), $\rho(x)$ が既知関数とする. いま, 次式で定義される関数

$$X(x, x') = \rho(x) \delta(x - x') + \rho(x) h(x - x') \rho(x'),$$

$$Y(x, x') = \frac{1}{\rho(x)} \delta(x - x') - c(x - x'),$$

が次の関係式を満たすとする.

$$\int_{-\infty}^{\infty} dx'' X(x, x'') Y(x'', x') = \delta(x - x').$$

このとき,次式が成り立つことを示せ.

$$h(x - x') = c(x - x') + \int_{-\infty}^{\infty} dx'' c(x - x'') \rho(x'') h(x'' - x').$$

(2) $\rho(x)$ が定数 $(\rho(x) = \rho)$ のとき,(1) で導いた式のフーリエ変換を求め,それを H(k) ($\equiv \mathcal{F}[h(x)]$) について解け.ただし, $C(k) = \mathcal{F}[c(x)]$ を用いて良い.

訂正 演習問題 2 の条件式 (赤字) を訂正しました。講義時のプリントでは積分変数が x になっていたのですが、正しくは、上で示しているように x'' です。申し訳ありませんでした。

さらに、X(x,x') の式に誤りがあったので修正しました。何度も申し訳ありません。こちらの不手際が何度もありましたし、この問題 (1) は例題とし、次のページに解答を掲載します。

畳み込みで表された条件式に、X(x,x')、Y(x,x') の表式を代入すると、左辺は

$$\int_{-\infty}^{\infty} dx'' \left\{ \rho(x)\delta(x - x'') + \rho(x)h(x - x'')\rho(x'') \right\} \left\{ \frac{1}{\rho(x'')} \delta(x'' - x') - c(x'' - x') \right\}$$

$$= \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \frac{\rho(x)}{\rho(x'')} \delta(x - x'')\delta(x'' - x') \cdots \textcircled{1}$$

$$- \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \rho(x)\delta(x - x'')c(x'' - x') \cdots \textcircled{2}$$

$$+ \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \rho(x)h(x - x'')\delta(x'' - x') \cdots \textcircled{3}$$

$$- \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \rho(x)h(x - x'')\rho(x'')c(x'' - x') \cdots \textcircled{4}$$

となる. それぞれの項を計算すると,

$$\begin{aligned}
\textcircled{1} &= \delta(x - x') \\
\textcircled{2} &= -\rho(x)c(x - x') \\
\textcircled{3} &= \rho(x)h(x - x') \\
\textcircled{4} &= -\rho(x)\int_{-\infty}^{\infty} dx'' h(x - x'')\rho(x'')c(x'' - x')
\end{aligned}$$

従って, 条件式は

$$h(x - x') = c(x - x') + \int_{-\infty}^{\infty} dx'' h(x - x'') \rho(x'') c(x'' - x')$$
$$= c(x - x') + \int_{-\infty}^{\infty} dx'' c(x' - x'') \rho(x'') h(x'' - x)$$

と表せる. x, x' を入れ替えた式は,

$$h(x'-x) = c(x'-x) + \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \, c(x-x'') \rho(x'') h(x''-x')$$

であり、h(x) と c(x) は偶関数なので、最終的に

$$h(x - x') = c(x - x') + \int_{-\infty}^{\infty} dx'' \, c(x - x'') \rho(x'') h(x'' - x')$$

を得る.